

グローバルヘルス合同大会2017 自由集会

「WHO での意思決定に関するプロセスについて」

2017年11月26日(日)

18:00~19:30

医学部1号館3階講堂 SC309



【概要】 世界保健機関 (WHO) は国連システムの中で保健を統括する機関として、国際保健の分野でのリーダーシップをとり、保健に関する研究課題の決定、規範・基準の設定、エビデンスに基づく政策課題の提唱、各国への技術支援、保健状態のモニタリングや評価等を行っています。しかし WHO の意思決定について、どのようなプロセスで行われるかについては、あまり知られていません。今回の自由集会では、WHO で活躍された先生、現在 WHO において活躍中の先生をお招きして WHO 内部での意思決定の仕組みとプロセスについてお話し頂き、また、フロアからはインターン経験者のコメントも頂き、自由な雰囲気での情報交換をする予定です。

☆WHO の意思決定のプロセスについて興味のある研究者

WHO そのものに興味のある若手や学生の皆さんの参加を期待しています☆



一盛 和世
長崎大学熱帯医学研究所
NTDi センター / フィラリア NTD 室
元世界保健機関 (WHO) フィラリア症対策統括官



矢島 綾
世界保健機関 (WHO)
Regional Office for Western Pacific
NTD 専門官



森岡 翠
DNDi Japan
エクスターナルリレーションズオフィサー
元世界保健機関 (WHO) インターン

オーガナイザー

金子 聡

長崎大学熱帯医学研究所 NTDi センター長 / 生態疫学教授

